

平成27年度春学期授業評価アンケート結果について

【講評】

今回、授業満足度の全体の平均が、昨年度秋学期のものより若干下がっています。考えられる要因のひとつは、受講者に占める回答者数の割合（サンプル回収率）の上昇によるものであると推測できます。

国際関係学部専門科目、特別教育科目では、昨年度および全学平均と比較してほとんどの項目で評価が高くなっていました。

同一教員による複数開講科目の評価にばらつきがみられました。科目によっては大幅に異なっています。時間割により受講生が異なるため、評価が異なることは仕方の無いことですが、どの授業においても高い評価を得られるような改善が必要かと思われます。解りやすい、また学生が満足できる授業の実現を目指して、更なる授業改善の努力を続けていただきたいと思います。

今回、13の質問項目のうち、授業の内容、技術に関する9項目を抽出し下記に表示しましたので、参考にしてください。教養や専門など10のグループに分類しています。なお、今年度の授業評価アンケートでは、履修登録者数が10名以下の科目と演習科目は対象から除いています。

<講義>授業の内容、技術に関する質問項目

- 問1 授業の到達目標（テーマや目的）は毎回明確に示されていましたか。
- 問2 授業内容は理解しやすい適切なレベルでしたか。
- 問3 授業は学生の理解度や学修の進捗度を確かめながら進められていましたか。
- 問4 教員の声や話し方は聞き取りやすかったと思いますか。
- 問5 教員は教えることに熱意・情熱を持って授業に取り組んでいましたか。
- 問6 教員は授業を妨害する私語や途中退室などに適切な処置をとっていましたか。
- 問7 教員は学生へフィードバック（質問への応答あるいはレポートその他の課題などの解説など）に努めていたと思いますか。
- 問8 この授業から学習への刺激や触発を受けることが多かったと思いますか。
- 問9 この授業を受けて満足しましたか。
- 問10 あなたがこの授業に出席した比率は、およそ何%ですか。なお、ここでいう「出席」とは、遅刻・早退しなかった場合のみを指します。
- 問11 あなたはこの授業1回に対して、予習などの事前準備や復習にどの程度時間をかけましたか。
- 問12 問11で「1. 全くしていない」以外を選択した方のみお答えください。
- 問13 教員は授業開始時間を守っていましたか。

1. 教養教育科目の平均

	履修者数	回答者数	回収率	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	Q9
2015 春 52 科目	3,767	2,419	64.22	4.13 (4.14)	4.01 (4.04)	3.98 (4.03)	4.12 (4.15)	4.08 (4.15)	4.07 (4.08)	4.03 (4.09)	3.90 (4.00)	3.98 (4.05)
2014 春 51 科目	3,497	2,274	60.5	4.20 (4.19)	4.02 (4.04)	4.00 (4.03)	4.18 (4.15)	4.16 (4.19)	4.09 (4.09)	4.09 (4.12)	3.94 (4.00)	4.03 (4.07)

※ () 内は全体の数値。

全学部共通の教養教育科目は、全体の平均よりも若干低くなっています。また、昨年度の同一科目の平均より下回っています。

原因のひとつとして、同一教員による曜日・時限の異なる複数開講科目において、評価にばらつきがみられることが考えられます。この点に関する改善が望まれます。

昨年に引き続き評価の高かったのは、「教養特殊講義5」でした。自由記入欄を見ても「授業が丁寧で分かりやすかった」との記入が多く見られました。

2. 外国語科目（必修）の平均

	履修者数	回答者数	回収率	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	Q9
2015 春 15 科目	502	332	66.14	4.14 (4.14)	4.19 (4.04)	4.13 (4.03)	4.15 (4.15)	4.16 (4.15)	4.02 (4.08)	4.12 (4.09)	3.97 (4.00)	4.09 (4.05)
2014 春 16 科目	509	366	71.9	4.07 (4.19)	4.00 (4.04)	4.01 (4.03)	4.07 (4.15)	4.11 (4.19)	4.01 (4.09)	4.12 (4.12)	3.84 (4.00)	3.98 (4.07)

※ () 内は全体の数値。

必修英語に対する授業評価は、全学平均に比べ、ほとんどの項目において上昇傾向がみられます。昨年度と比較しても改善されております。

自由記入欄を見ても「授業が楽しい」との記入が多く見られ、Q9の授業満足度の項目において、それが顕著に伺えると思われまます。

3. 外国語科目（選択）の平均

	履修者数	回答者数	回収率	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	Q9
2015 春 37 科目	1,157	780	67.42	4.17 (4.14)	4.09 (4.04)	4.11 (4.03)	4.21 (4.15)	4.21 (4.15)	4.11 (4.08)	4.17 (4.09)	4.06 (4.00)	4.15 (4.05)
2014 春 39 科目	1,312	905	69.0	4.23 (4.19)	4.18 (4.04)	4.18 (4.03)	4.28 (4.15)	4.29 (4.19)	4.18 (4.09)	4.23 (4.12)	4.12 (4.00)	4.23 (4.07)

※ () 内は全体の数値。

外国語の選択科目の授業評価は、全学平均と比較して、全ての項目で高くなっています。昨年に引き続き評価の高かったのは、「英語（リーディング）」「英語（ビジネス英会話）」「英語（日常英会話）」でした。自由記入欄を見ても「面白く楽しい」「分かりやすかった」との記入が多く見られました。

4. 留学生科目の平均

	履修者数	回答者数	回収率	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	Q9
2015 春 3科目	101	82	81.19	4.10 (4.14)	4.14 (4.04)	4.01 (4.03)	4.16 (4.15)	4.14 (4.15)	4.04 (4.08)	3.98 (4.09)	4.00 (4.00)	3.94 (4.05)
2014 春 3科目	81	69	85.2	4.50 (4.19)	4.43 (4.04)	4.39 (4.03)	4.44 (4.15)	4.47 (4.19)	4.40 (4.09)	4.44 (4.12)	4.36 (4.00)	4.41 (4.07)

※（ ）内は全体の数値。

留学生科目は、例年は高い評価を得ておりましたが、今回は全体的に、若干評価がさがっています。授業満足度（Q9）において、それが顕著に現れているようにも思われます。

5. 法学部専門科目の平均

	履修者数	回答者数	回収率	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	Q9
2015 春 46科目	3,125	2,128	68.10	4.11 (4.14)	3.97 (4.04)	3.99 (4.03)	4.07 (4.15)	4.10 (4.15)	4.01 (4.08)	4.03 (4.09)	3.91 (4.00)	3.96 (4.05)
2014 春 42科目	3,698	2,399	64.9	4.02 (4.19)	3.84 (4.04)	3.87 (4.03)	3.93 (4.15)	4.01 (4.19)	3.91 (4.09)	3.95 (4.12)	3.81 (4.00)	3.86 (4.07)

※（ ）内は全体の数値。

法学部の専門科目は、昨年度および全学平均と比較して、全ての項目で下回っています。原因のひとつは、同一教員による複数開講科目における数値が下がっていることがあげられるように思われます。

「法律学入門Ⅱ」など評価の高い科目もありました。それらの科目の自由記入では、「分かりやすかった」「楽しかった」との記入が多く見られました。

6. 経済学科専門科目の平均

	履修者数	回答者数	回収率	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	Q9
2015 春 33科目	2,385	1,527	64.03	3.97 (4.14)	3.76 (4.04)	3.77 (4.03)	3.95 (4.15)	3.91 (4.15)	3.96 (4.08)	3.90 (4.09)	3.72 (4.00)	3.79 (4.05)
2014 春 29科目	2,283	1,375	60.2	3.92 (4.19)	3.61 (4.04)	3.64 (4.03)	3.89 (4.15)	3.85 (4.19)	3.87 (4.09)	3.83 (4.12)	3.62 (4.00)	3.65 (4.07)

※（ ）内は全体の数値。

経済学科の専門科目は、全体の満足度と比較して、低い結果となりました。また、授業満足度において 3.0 未満の項目があった科目が昨年度と同様、2 科目ありました。とはいえ、昨年度の授業満足度から比較すると、数値的には改善されております。また、アンケートの回収率もかなり上がっており、学生が最後まで受講していたといえますので、この点に関して、評価できるでしょう。

昨年に引き続き評価の高かったのは、「財政学」でした。

全体をとおして、授業改善の効果が表れていることが伺われます。

7. 経営学科専門科目の平均

	履修者数	回答者数	回収率	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	Q9
2015 春 18 科目	1,291	845	65.45	4.02 (4.14)	3.92 (4.04)	3.93 (4.03)	4.01 (4.15)	4.03 (4.15)	3.94 (4.08)	3.98 (4.09)	3.86 (4.00)	3.90 (4.05)
2014 春 26 科目	1,955	1,272	65.1	4.26 (4.19)	4.15 (4.04)	4.11 (4.03)	4.23 (4.15)	4.19 (4.19)	4.15 (4.09)	4.15 (4.12)	4.01 (4.00)	4.11 (4.07)

※ () 内は全体の数値。

経営学科の専門科目の値は、昨年度と比べては低くなっております。

今学期、評価の高かった授業は、「会計学Ⅲ」でした。自由記入欄を見ても「分かりやすかった」「教え方がよかった」との記載がありました。

8. 国際関係学部専門科目の平均

	履修者数	回答者数	回収率	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	Q9
2015 春 30 科目	1,565	1,067	68.18	4.21 (4.14)	4.09 (4.04)	4.06 (4.03)	4.19 (4.15)	4.26 (4.15)	4.17 (4.08)	4.14 (4.09)	4.10 (4.00)	4.16 (4.05)
2014 春 28 科目	1,704	1,209	71.0	4.16 (4.19)	3.92 (4.04)	3.93 (4.03)	4.04 (4.15)	4.19 (4.19)	4.07 (4.09)	4.08 (4.12)	3.99 (4.00)	4.02 (4.07)

※ () 内は全体の数値。

国際関係学部においては、昨年度および全学平均と比較して、ほとんどの項目で高い評価を得ました。他学部、他学科の専門科目と比べても全体的に最も評価が高くなっています。

全体をとおして、授業改善の効果が表れていることが伺われます。

9. 特別教育科目の平均

	履修者数	回答者数	回収率	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	Q9
2015 春 8 科目	262	164	62.60	4.28 (4.14)	4.26 (4.04)	4.35 (4.03)	4.42 (4.15)	4.39 (4.15)	4.31 (4.08)	4.37 (4.09)	4.35 (4.00)	4.41 (4.05)
2014 春 14 科目	492	359	73.0	4.42 (4.19)	4.42 (4.04)	4.39 (4.03)	4.45 (4.15)	4.50 (4.19)	4.35 (4.09)	4.36 (4.12)	4.41 (4.00)	4.44 (4.07)

※ () 内は全体の数値。

特別教育科目は、全学平均と比較してすべての項目で、高い評価でした。

10. 教職・図書館学課程科目の平均

	履修者数	回答者数	回収率	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	Q9
2015 春 14 科目	356	279	78.37	4.23 (4.14)	4.02 (4.03)	4.02 (4.03)	4.27 (4.15)	4.26 (4.15)	4.18 (4.08)	4.14 (4.09)	4.12 (4.00)	4.14 (4.05)
2014 春 20 科目	560	457	81.6	4.08 (4.19)	3.85 (4.04)	3.80 (4.03)	3.97 (4.15)	4.08 (4.19)	3.90 (4.09)	3.97 (4.12)	3.90 (4.00)	3.92 (4.07)

※ () 内は全体の数値。

教職・図書館学課程の資格科目は、昨年度に比べ大幅に改善されております。

以 上